

「子育てが大変って言うけど、一体どういうことなんだろう？」

「ママとパパはどうしたら分かり合えるのだろうか？」

「児童虐待が起きてしまうのはなぜ？」



法人・各種団体様向け 映画『ママをやめてもいいですか!?!』 オンライン上映のご案内

企業のワーク・ライフ・バランスやダイバーシティの推進に！

御社のお客様である「ママ」たちへのサービスとして！

社内のオンライン研修（新人研修・リーダー研修等）の課題に！

映画『ママをやめてもいいですか!?!』（ナレーション：大泉洋）のオンライン上映が可能になりました。

子育てに悩み、つまずき、それでも子供を愛し抜く。育児に奮闘するすべてのママへ
笑って泣ける共感度2000%のドキュメンタリー

ママをやめてもいいですか!?!

NHK 日テレ
TBS フジ等のTV
朝日新聞やラジオ、雑誌
など各種メディア
で話題沸騰！

YAHOO! JAPAN 映画で4.67!
笑って泣ける
共感度2000%の子育て
エンターテインメント

監督・監修 豪田トモ ナレーション 大泉洋

すべてのママへ、感謝と元気、希望を届けたい。ママたちが笑顔で子育てができる社会を創りたい。そんな思いから、100万人を動員した大ヒット映画『うまれる』を生み出した監督・スタッフが再集結、映像作品として語られる事のなかった「ママの子育て」にスポットをあて、命を生み育むことの難しさと苦悩、そして、その喜びと偉大さをありのままにお伝えします！（2020年公開・92分・16:9・監督：豪田トモ）

コロナ禍でますます孤立化するママたちに、映画で笑顔と希望をお届けしませんか？



●仕事に子育てにがんばるママたちの“共感”を得られます●

●子育てに奮闘するママたちにどう寄り添うべきか ●
どんなサポートが必要かの気付きがあります

●産後うつを経験したママたちとその家族のリアルな姿を体感していただけます●



○笑えて泣けて学べる映画。いろいろな家庭の子育てを見ることで自分の子育てを客観的にとらえることが出来るし、パパとの付き合いかなどとても学びが多かった（女性）

○誰が観てもとても良い作品。自分は独身、子育て経験無しの人間ですが、自分の親のことを想像したら、涙が止まりませんでした。そして、笑えます。大泉洋のナレーション本当に良かった。沢山の人が観たら、日本の子育てが変わると思います。（男性）

○ママをやめたい！母親なら誰でも一度は考えてしまうのではないかなと思う、でも誰にも言えないテーマを題材にしている映画は斬新でした。重そうなテーマですが、ポップな雰囲気でとても見やすかった。一人一人のママ・パパ達の言葉に共感して、映画を見終わった後は、救われた気持ちに！（女性）

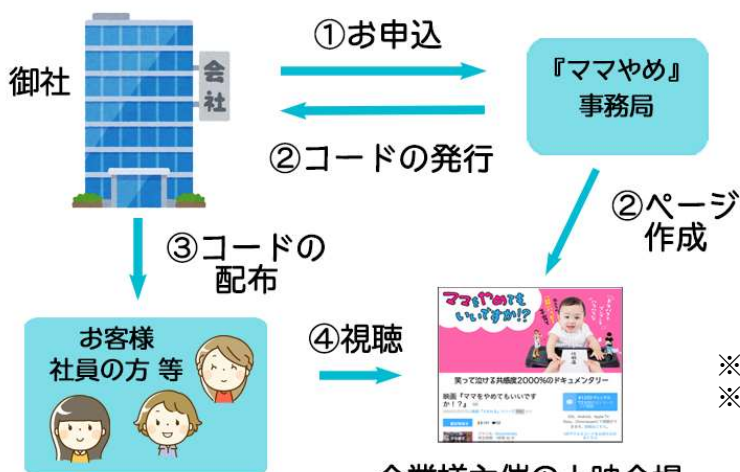
◎オンライン上映の対象：法人・学校・各種団体等

ママをターゲットにした商品やサービスを提供している企業様
社員のモチベーションをあげたい企業様
女性社員・スタッフの多い企業様

等には、特に喜んでいただけると幸いです！

◎オンライン上映の方法

- ①お申し込みいただきましたら、
- ②独自の上映画面と専用コードを事務局の方で準備いたします。
- ③ご覧いただきたいお客様・社員様等に、専用のコードをお渡しください。
- ④画面にコードを入力していただくと映画をご覧いただけます。



※上映開始から1ヶ月間ご提供いただけます
※英語字幕版もご用意がございます

◎上映料金

200名まで一律100,000円（税別）（1ヶ月間）
+ 追加料金（鑑賞人数が200名を超えた場合：1人500円×人数）
※視聴予定人数分の視聴コードをお渡しします。
※1000名以上の大規模な上映をご検討の場合はご相談ください。

<http://www.umareru.jp/mamayame/>

ママやめ

検索

お問い合わせ・お申込
映画『ママをやめてもいいですか!?』事務局
担当：牛山・徳田 info@umareru.jp